

在宅酸素友の会 ひまわり

第8回バスハイク報告

～2002年4月17日 有田・嬉野の旅～

参加者 35名
スタッフ10名

毎回ご好評をいただいている在宅酸素友の会のバスハイクも、8回目を迎えました。今回も多く参加者を乗せたバスは、一路焼き物の里有田にあるポーセリンパークを目指し、西進しました。

出発時は降っていた雨もすぐに上がり、バスの中では恒例のゲーム大会にカラオケと大盛り上がりで、アツというまに有田ポーセリンパークに到着。まずは、ヨーロッパを代表する陶磁器・マイセンに影響を与えた有田焼にちなみで再現された、ドイツのツヴィンガー宮殿をバックに記念撮影！ 続いて、宮殿内に展示されてある有田焼を見学です。100万円を超える値段がつけられた大皿をはじめ、素晴らしい陶器の数々に、時間がたつのも忘れて見入ってしまいました。

その後、出湯とお茶の里、嬉野に進路を向け、嬉野温泉を代表するホテル桜にて昼食をいただき、参加者さんの日本舞踊や院長飛び入りの炭坑節と、ここでも大盛り上がり。



ツヴィンガー宮殿をバックに
ハイ、キ～ス！

昼食後は、ホテル最上階にある露天風呂を満喫し、お土産もたっぷりと買い込んで小倉に戻って参りました。

自宅に引きこもってしまいがちな在宅酸素療法施行者のみなさんにも旅行の楽しみを、ということで始まったバスハイク。毎回、医師、看護婦、酸素業者の随行を得、事故なく続けることができている。「今度は日帰りでなく宿泊を！」とスタッフを悩ませるリクエストも頂きましたが、これだけみなさんが楽しみにされているバスハイク、次回も乞うご期待！！



恒例、ゲーム大会！
風船を割らないように！

イイね～、でも高いネ～



院長も飛び入りでLet's炭坑節！